胃癌（進行・再発）1st Line　　AdjuvantにてS-1施行中もしくは施行後6カ月以内の再発例

XP療法

患者ＩＤ：　@PATIENTID　　患者氏名　：　@PATIENTNAME

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(㎡)
HEIGHT01_Dc	HEIGHT01_D	#VALUE!

ｺｰｽ目

投与ｽｹｼﾞｭｰﾙ：　１コース：　21 日間

使用薬剤： カペシタビン（CAP）：ｶﾍﾟｼﾀﾋﾞﾝ錠300ｍｇ
シスプラチン（CDDP）：シスプラチン注（ 50mg/100mL/V、10mg/20mL/V）

使用基準： class Ａ

指示１： 尿量測定　毎日
指示２： 体重測定　毎日起床時
指示３： 利尿剤投与指示　以下条件でフロセミド１Ａ iv

Day1　開始から21時（約10時間）の尿量≦800mL
Day2　治療開始より２４時間までの尿量≦2000mL
Day3～終了翌日　治療継続中における２４時間の尿量≦1500mL
化学療法開始直前と比べて２kg以上の体重増加があり、利尿剤未使用

注意：Day5以降も水分摂取が少ない場合や尿量が少ない場合には、輸液を考慮すること

投与量：

薬　剤	投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
ｶﾍﾟｼﾀﾋﾞﾝ	Ｃ法に準ずる			１(夕)～１５(朝)
シスプラチン(ＣＤＤＰ)	80 mg/㎡	#VALUE!		1

ｶﾍﾟｼﾀﾋﾞﾝ1日投与量（Ｃ法）

1.36㎡未満；2400mg、～1.66㎡未満；3000mg、～1.96㎡未満；3600mg、1.96㎡以上；4200mg

<< タイムスケジュール：開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

1月1日　（日）　～

※　内服薬は1日目夕食後より内服開始

内服薬　**内服**　ｶﾍﾟｼﾀﾋﾞﾝ錠300ｍｇ　**0　錠**　朝・夕食後 Day１(夕)～15(朝)
内服　ﾋﾟﾄﾞｷｻｰﾙ錠10mg　**4　錠**　朝・夕食後 Day１(夕)～22(朝)

Day1；　**1月1日**　（日）

1時15分　**内服**　アプレピタントカプセル 125mg １×（１）シスプラチン開始１時間前頃

0時00分　①　生理食塩液 500mL
2時間で点滴静注

2時00分　②　生理食塩液 50mL ＋ ｸﾞﾗﾆｾﾄﾛﾝ １Ａ ＋ デキサート 9.9mg
15分で点滴静注

2時15分　③　生理食塩液　**700mL**　＋　**シスプラチン（ＣＤＤＰ）**　**0mg**
2時間で点滴静注　0.0mL

4時15分　④　生理食塩液 500mL
2時間で点滴静注

6時15分　⑤　ソリタＴ３号 500mL×３
6時間（2時間×3）で点滴静注

Day2～3；　**1月2日**　（月）　～　**1月3日**　（火）

起床後　**内服**　アプレピタントカプセル 80mg １×（２）起床後

2時00分　①　生理食塩液 50mL ＋ デキサート6.6mg
15分で点滴静注

2時15分　②　ソリタＴ３号 500mL×３
6時間（2時間×3）で点滴静注

REFERENCE

Y.K.Kang,W.K.Kang et al:Annals of Oncology 20:666-673,2009　Capecitabine/cisplatine versus 5-fluorouracil/cisplatin as first-line therapy in patients with advanced gastric cancer:a randomised phase Ⅲ noninferiority trial
Kensei Yamaguchi,Akira Sawaki,Toshihiko Doi et al:Gastric Cancer 16:175-182,2013　Efficacy and safety of capecitabine plus cisplatin in Japanese patients with advanced or metastatic gastric cancer:subset analyses of the AVAGAST study annd the ToGA study

2015年4月度化学療法プロトコール審査委員会承認：2015年4月13日　更新：2016年7月14日